

TMS の自動検出を無効にしているが、まだ不正なシステムに関する通知が電子メールで送信されます。これは、なぜですか。

目次

[はじめに](#)

[TMS の自動検出を無効にしているが、まだ不正なシステムに関する通知が電子メールで送信されます。これは、なぜですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は Cisco TelePresence Management Suite に関連しています。

Q. TMS の自動検出を無効にしているが、まだ不正なシステムに関する通知が電子メールで送信されます。これは、なぜですか。

A. オート機能ディスカバリは TMS が新しいシステムを探す SNMP ブロードキャスト アドレスを使用してアクティブに ネットワークをスキャンする TMS 機能性です。ただし、TMS はまた受動的に TMS 自身に接触することを試みるシステムを聞き取ることによってエンドポイントを検出します。 **オート機能ディスカバリを無効**にしてシステムの受動ディスカバリを、TMS に SNMPトラップを送ることを試みるたとえばデバイス 無効にしません。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)